

# 農村の生き物たち

モリアオガエルは、普段は樹上で生活していて、目にする機会の少ないカエルです。しかし、春～初夏に、池や沼、水田などに移動して産卵するので、「カラララ…」という合唱を聞くことや、集まったカエル達を目にすることができます。

集まったカエル達は、木の枝や草の上、稲株などに、白い泡状の卵塊を産みつけます。木の枝に産みつけられた卵塊は印象的で、国や県、市町村の天然記念物に指定されている繁殖地もあります。

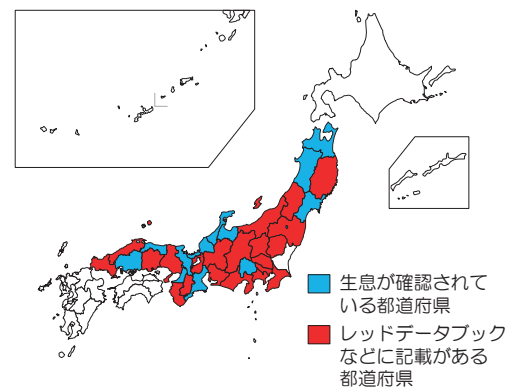
両生綱 無尾目 アオガエル科 アオガエル属

## モリアオガエル *Rhacophorus arboreus*

森青蛙



生息分布



環境省レッドリストの記載：なし

### 特徴

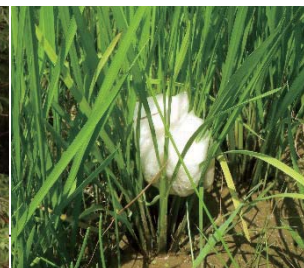
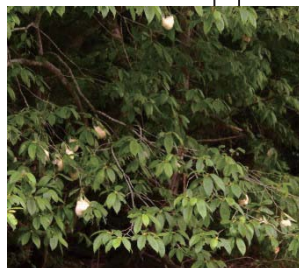
- 体長は4～8cm。体色は個体差が大きく、全身が緑色のものや緑色の地色に黒や暗褐色の斑紋をもつものなどがいます<sup>1)2)</sup>。
- 一般に山地に多く、森林に生息しています。
- 4月～7月ごろに池沼や水田などで産卵します<sup>1)</sup>。木の枝や草の上、地上などに白い泡状の卵塊を産みます。

### 生態系における位置付け

- 幼生も変態以降も、カエル類は大型の捕食者の重要な餌です。

### 人との関わり

- 泡状の卵塊が印象的で、天然記念物に指定されている繁殖地もあります。



様々な場所に産みつけられた卵塊（左：木の枝、中：稲株、右：水田のあぜ）

### 近縁種

- ニホンアマガエルは、色や形が似ているので間違えやすいですが、鼻から鼓膜にかけて黒い筋があります。
- シュレーゲルアオガエルは、目の虹彩が黄色です。



ニホンアマガエル



シュレーゲルアオガエル

参考 1) 前田・松井(1999)：改訂版日本カエル図鑑，文一総合出版。  
2) 松橋・奥山(2002)：山溪ハンディ図鑑9日本のカエル，山と溪谷社。

(水工学研究領域 水域環境ユニット 渡部 恵司)